

県立高校の旬な情報をお届けします。マナーアップ通信、部活動やボランティア活動などの各学校の特色ある取組、学校紹介、コラム、お知らせなど各高校の魅力的な取組の情報が満載です。中学生の皆さんの進路選択にぜひ御活用ください。

7月号の目次

1 マナーアップ通信

(1) 松島高校

2 特色ある取組

(1) 白石工業高校

(2) 柴田高校

(3) 名取高校

(4) 加美農業高校

(5) 南郷高校

(6) 登米総合産業高校

3 学校紹介

(1) 泉高校

(2) 迫桜高校

(3) 宮城野高校

4 お知らせ

(1) 蔵王高校

(2) 利府高校

(3) 古川高校

(4) 岩ヶ崎高校

(5) 古川工業高校

1 マナーアップ通信

（1）松島高校 <令和4年度 第39回 歩け歩け大会が実施されました>

「歩け歩け大会」は、国土交通大臣賞をいただいたことのある本校の伝統行事です。

ゴミを拾いながら町内を歩く大会で、奉仕活動を行うことによりボランティア精神を育成し、地域への理解を深め地域の一員であることに気付けるように実施しているものです。

第1学年は、約13.3kmの松島海岸コース、第2学年は、約13.0kmの西行戻しの松コース、第3学年は約13.1kmの富山コースを歩きゴミを拾いました。生徒が拾ったたくさんのゴミが本校駐車場に集まりました。終了後は、豚汁に舌鼓を打ち、疲れを癒やしました。生徒は「暑かったのですが、松島町をきれいにできてうれしかったです。そして、最後に食べた豚汁がおいしかったです」との感想を述べました。



<観光ガイド演習避難訓練を実施しました>

令和4年5月30日（月）に観光科第3学年は、観光ボランティアガイド実習中に地震が発生し、津波注意報・津波警報・大津波警報が順次発令された場合の初動対応と避難経路・避難時の対応の訓練を実施しました。令和2年度から観光ガイドボランティア実習中の災害発生を想定して生徒とお客様の安全を守る初動対応を目的に実施しています。令和4年5月10日（火）に宮城県が発表した最大クラスの津波が押し寄せた場合の浸水想定区域（松島は大沢平が最大4.7m）を受けて、一般社団法人 松島観光協会の御協力をいただき改訂した「災害時初動マニュアル～自らの身を守ろう～」を念頭に、松島海岸付近から松島防災センターに1次避難し、訓練発令後に三十刈避難所に2次避難を行いました。そして、怪我をしたお客様役の生徒の対応も実施しました。生徒は、自助・共助・公助を意識し、自分やお客様の生命を守るための避難行動を学びました。生徒は「お客様の安全の確保や体調の確認をきちんとおこなうことが安全な観光ガイドにつながることから、今回の訓練で新たにわかったことを活かしていきたい」と感想を述べていました。



< 学校のホームページはこちらです >

<https://matsushima-h.myswan.ed.jp/>

2 特色ある取組

(1) 白石工業高校 <私たちは日々「ものづくり」の力を高め、地域に根ざし、地域に貢献できる学校づくりに努めています>

1 技を磨き、コンテストや競技会へ挑戦！

授業で学んだ技術に磨きをかけて、社会で通用する「技」にレベルアップしています。そして各種コンテストなどにチャレンジすることで、身に付けた技術を発揮することや目標の達成に向けて努力することの大切さを学んでいます。



【技術講習会】

配管・木材加工

【高校生ものづくりコンテスト】への挑戦

旋盤・電気工事・化学分析

2 ものづくりを通して地域と繋がる！

これまで様々な機会を通して、地域との繋がりを大切にしてきました。

地域で開催されるものづくり体験イベントや、手作りした木製のおもちゃを保育園、幼稚園の子ども達にプレゼントする活動などを行っています。また、地域の小・中・支援学校と連携した「志教育」にも取り組んでいます。そこでは地域で活用するプランターの製作、ものづくり教室の開催、圧縮空気式機関車の乗車体験などを行ってきました。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症予防のため多くの活動が中止になりましたが、今年度は徐々にイベントが再開されはじめました。これからも地域との繋がりを大切にしていきたいと思えます。



全日本こけしコンクール体験イベント

< 学校のホームページはこちらです >

<https://shiroishi-kougyou.myswan.ed.jp/>

(2) 柴田高校 〈盛んな部活動〉

『県総体・東北大会多数入賞』

柴田高校は体育科を設置する学校として部活動に力を入れており、インターハイや国体での入賞など全国レベルの成績を残しています。今年度も新型コロナウイルス感染症の影響で十分な活動ができない中、多くの選手が成果を挙げました。県総体では陸上競技を始め、ウエイトリフティング、柔道など複数の部活動で優勝等、上位大会への進出を決めました。そして3年ぶりの開催となった東北大会でも多くの選手が入賞。ウエイトリフティング部が学校対抗男子の部で4連覇を達成するなど、その力強さを見せつけました。

四国インターハイへ向けて練習にも熱が入ります。学校全体で計21名の選手がインターハイへの切符を掴みました。柴田高校の熱い夏はまだまだ続きそうです。

他の部活動の結果は随時ホームページでも更新していきます。どうぞ御覧ください。



〈 学校のホームページはこちらです 〉

<https://sibata.myswan.ed.jp/>

(3) 名取高校 〈進路指導部 特色ある取組 手厚い進路指導〉

令和4年3月の卒業生は、約200名が進学、約50名が就職しました。内訳は4年制大学、短期大学、専門・各種学校、公務員、民間就職など、多岐にわたります。名取高校では、多様な進路希望を実現するために様々な取組を行っています。

1年生から「進学希望者集会」や「就職希望者集会」を開催し、進路希望達成の意欲喚起を図ります。進学説明会としては、生徒向けガイダンス、保護者向けガイダンスのほか、専門分野に特化した看護医療系ガイダンスなどを行っています。就職については、岩沼市、名取市等と連携した地元企業紹介やインターンシップ、岩沼ロータリークラブ様による模擬面接会などを開催しています。生徒が企業の情報をよく知り、納得して仕事を選び、採用されるよう、学校として手厚い指導を行っています。



〈 学校のホームページはこちらです 〉

<https://natori-h.myswan.ed.jp/>

（４）加美農業高校 <農場ではみんなが先生>

本校の農場ではイネ、野菜、花、リンゴ、牛、豚など多くの植物や動物を生徒が育てています。

農業科の授業では、先輩と後輩と一緒に学ぶ機会があり、実習では農業初心者の1年生に3年生が先生となって教えています。1年生が3年生になる頃には、頼もしい先生に育っています。また、課題研究という授業では、先輩と後輩が共に安心安全な農業経営への取組、伝統野菜の普及活動、地域の中学生に向けたリモート授業、シャインマスカット栽培への挑戦、イノシシなどによる農産物被害の抑制など農業や地域の課題解決に向けた学習に取り組んでいます。

学校のウェブサイトの農場ブログでは「毎日がオープンキャンパス」を合い言葉に、生徒の学習や農場の様子を公開しています。是非御覧下さい。



< 学校のホームページはこちらです >

<https://kamino-h.myswan.ed.jp>

（５）南郷高校 <歩きだそう！南郷高（でんとうこう）の誇りを糧に！>

「礼譲和協」の校訓のもと、学校創立90年を超え、伝統校としての歩みを進めています。少人数の学校となった今、生徒・教職員一人一人が校訓を心に刻み、それが活力となっています。

南郷高校は長く地域の産業高校として親しまれてきました。現在は、花壇植栽や地域交流（フラワーサービスプロジェクト）による生徒の学びを地域に還元する活動や、大崎耕土の学習や世界農業遺産支援プロジェクトとして支援活動を継続しています。

本校は、令和9年度に“「食」をテーマとした様々な職業専門的な学びを展開”する高校として生まれ変わります。南郷高校として培ってきた志の高いチャレンジ精神と、不易流行の気持ちを最後まで失うことなく、これまで以上に地域との交流を進め、恩返しをしていきます。

学校のウェブサイトでは学校行事や学習の様子を公開しています。ぜひ御覧下さい。



< 学校のホームページはこちらです >

<https://nango-h.myswan.ed.jp/>

(6) 登米総合産業高校 <タブレット端末の活用>

今年度からBYAD（タブレット端末の個人購入）により1人1台環境を実現し、タブレット端末を活用して新しい学びに対応する授業をはじめました。

本校では多様な社会変化へ対応できる「産業スペシャリストの育成」を目指し、テクノロジーを活用した学びを推進しています。個々にあった学習スタイルを選択することができ、いつでもどこでも学習記録の確認をしたり、共同作業等で効率的な学習を実施したりしています。また、情報の収集や活用、分析など情報化社会で必要となる情報活用能力、適正な行動の基になる考え方と態度を身に付けることができる学習環境を整えています。



< 学校のホームページはこちらです >
<https://tomesou.myswan.ed.jp/>

3 学校紹介

(1) 泉高校 <朝の一声運動>

泉高校では、6月1日（水）、2日（木）の2日間、「朝の一声運動」を実施しました。泉高校ではPTAの協力を得て、年2回挨拶運動を行っています。

生徒たちは大勢の出迎えに少し驚き、恥ずかしそうにしながらも、気持ちよく挨拶を返していました。生徒からは、「朝から気持ちのよい挨拶を交わすことで、明るい気持ちで一日をスタートすることができました。」、「挨拶されて、とても清々しい気持ちになり、挨拶の大切さを再確認することができました。」との感想が寄せられました。

泉高校は、これからも元気で明るい学校生活を目指し、様々な活動に取り組みます。



< 学校のホームページはこちらです >
<https://izumihigh.myswan.ed.jp/>

(2) 迫桜高校 <部活動・生徒会活動>

運動部は各部がインターハイ出場を目指し、活発に練習に励んでいます。今年度は、男子バレーボール部が県高校総体でベスト16に進出し、女子では卓球部・柔道部が個人戦で結果を残しました。

文化部では写真部の3名が全国総合文化祭に出場します。写真部は5年連続での全国大会出場です。今年度は東京都で行われる「とうきょう総文2022」での入賞を目指し、一生懸命頑張っています。

生徒会執行委員会は、『生徒が主体となって生徒会活動を盛り上げる』をモットーに、生徒会新聞を定期的に発行したり、文化部などの発表や展示を行う「迫桜 mini フェス」を企画したりして活動を盛り上げています。また、学校内外の清掃活動や募金活動も随時行っています。



< 学校のホームページはこちらです >

<https://hakuou.myswan.ed.jp/>

(3) 宮城野高校 <生徒が企画・運営する文化的行事「文化祭」>

宮城野高校では、行事等は生徒が主体となって企画・運営しています。その中でも、文化祭は1・2年次の有志約200名で結成された校内ボランティア（以下文ボラ）が運営する本校の一大行事となっています。

今年の文化祭は7月15日（金）・16日（土）の2日間を予定し、準備を進めていきました。全体の動きを統括する代表・補佐、物品の管理監督をする機材部門、ステージ発表者を音響等で支えるパフォーマンス部門などに分かれ、1ヶ月以上かけての活動です。その中でも衛生部門では、新型コロナウイルス感染予防対策として一人ひとりの行動履歴が確認できる仕組みをつくったり、広報部門では、電子パンフレットを作成し紙の削減に取り組むなどの工夫が見られました。また、今年は3年ぶりとなる一般公開を実施予定としており、ステージ発表や各企画準備に力を入れていました。

残念ながら、当日になり大雨等による災害警報が発令されたこともあり、一般公開は中止としました。一般公開に参加を予定していた方々には大変ご迷惑をおかけしました。それでも、校内発表の2日間は大いに盛り上がり、また文ボラも充実感を得て、さらに次年度への引き継ぎをしている最中です。

「宮城野…ここでは一人ひとりが輝きます」という本校のキャッチフレーズを体現する生徒企画行事。みなさんも本校の行事で企画を考え、他者を幸せにする創造的な活動をしてみませんか。



< 学校のホームページはこちらです >

<https://miyagino.myswan.ed.jp/>

4 お知らせ

(1) 蔵王高校 <蔵王高オープンキャンパスを開催します>

7月30日(土)午前8時50分より蔵王高オープンキャンパスを開催いたします。本校の概要説明から始まり、次に本校の生徒による校舎案内があります。実際に先輩と校舎を回りながら、授業や部活動など学校生活について様々な話ができます。また、その後の模擬授業では、普通科高校には珍しい商業科や福祉科の模擬授業を含む、9教科の模擬授業から選択して受けることができます。模擬授業では高校入学後の授業で役立つ知識のみならず、日常生活に密着したトピックの様々なテーマを取り扱っており、今後の生活に役立つ知識や技術に触れることができます。先生方が面白い授業を準備して待っています。是非いらしてください。



最後に、運動部・文化部含めた様々な部活動の見学があります。先輩方の部活動に間近に触れ、またその部活動ならではのアドバイスを聞くこともできます。

蔵王高校の雰囲気を感じることができるオープンキャンパスに是非いらしてください。

< 学校のホームページはこちらです >

<https://zao-h.myswan.ed.jp/>

(2) 利府高校 <♥ 利府高祭についてのお知らせです ♥>

本校の文化祭は、例年8月下旬から9月上旬の金・土の2日間を利用して開催しております。うち、金曜日は校内発表、土曜日は一般公開日としており、毎年、地域の方々が来校し、本校生が企画した催し物や展示、ステージ発表、模擬店など趣向を凝らした内容を楽しんでいます。今年度の文化祭は9月2日(金)・3日(土)の2日間とし、3日(土)を一般公開日として設定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から、今年度も両日とも校内発表の予定で計画をしております。楽しみにしてくれていた地域の方々には大変申し訳ありませんが、御理解をいただければと思っております。校内発表は、今年度もクラス紹介動画の作製で盛り上がり、スポーツ科学科がある利府高ならではの日舞の発表も行います。今後とも、利府高校をよろしくお願い申し上げます。



*詳しくは本校ホームページを御覧ください。

< 学校のホームページはこちらです >

<https://rifu-h.myswan.ed.jp/>

(3) 古川高校 <オープンスクール>

昨年度は新型コロナウイルス感染症流行の中ではありませんでしたが、例年どおり7月下旬に実施しました。三密を避けるためにAグループ・Bグループに分け、万全な感染症対策をとった中、全体会では学校生活や入試についての説明、母校愛あふれる生徒会副会長の学校紹介とOBからの熱いメッセージ、その後の懇談会では、在校生とアットホームな雰囲気です。受験勉強の仕方を学んだり、入学後の話ができたりと、とても楽しい企画でした。最後は部活動見学・体験と、午前中だけではありませんが、充実した時間を持てたのではないかと思います。

今年度もさらに魅力をアップした古高オープンスクールを7月29日(金)に開催予定です。残念ながら中学3年生のみの対象となりますが、古高の特色が一杯詰まったオープンスクールに是非来てください。その日が都合の悪い中学3年生、あるいは小学校5年生から中学2年生の皆さんには10月1日(土)に学校説明会を設けています。みなさんの御来校を心よりお待ちしております。



< 学校のホームページはこちらです >

<https://furuko.myswan.ed.jp/>

(4) 岩ヶ崎高校 <学校紹介>

本校では毎年8月下旬に文化祭(岩高祭)を実施しています。昨年度はThe sky is infinity~無限の可能性~というテーマで8月27日に校内発表のみの実施となりました。コロナ禍の中、例年恒例の前夜祭やステージ発表では、ICTを活用した録画とリモートのハイブリッドで行われました。例年は各クラスの展示発表や文化部による実験ショーや展示発表、有志団体によるダンスなど工夫を凝らした発表で会場を大いに盛り上げています。今年度は8月27日(土)に一般公開を実施する予定です。生徒たちが自ら企画した展示を発表する機会になりますので、是非足を運んでいただき、御覧ください。



< 学校のホームページはこちらです >

<https://iwagasakikou.myswan.ed.jp/>

(5) 古川工業高校

< 体育祭 & 古工展の様子についてレポート >

本校の体育祭は、県内でも珍しい3日間の長期開催（7月上旬）になっています。種目は、バレーボール・バスケットボール・サッカー・ソフトボール・綱引き・長縄跳び・スポーツ玉入れの7種類で、それぞれの順位による得点を合計し、学年毎の優勝クラスを決定します。そして更に、学科毎の総合優勝を決定します。7月中旬からは3年生が本格的に進路決定に向けた活動に入ることもあり、節目の行事になっています。近年拮抗した優勝争いを演じる土木情報科と機械科，女子のハンディキャップ得点を生かして善戦する建築科と化学技術科，細かな計算に強い電気電子科など，各科の特色が目立ちます。全員で揃えるクラスTシャツや，学科の枠を超えた円陣を組んでの応援などからは，強固な絆と古川工業高校の誇りを感じます



続いて，本校の文化祭「古工展」は10月下旬に開催しており，例年1，000人を超える来校者を迎えています。吹奏楽部，ダンス部，演劇部のステージ発表は地域の方からも高評をいただき，パフォーマンス大会ではモノマネやバンド演奏に挑戦する有志も多くいます。展示発表では各学科・文化部の成果発表，特に建築科1年のお化け屋敷は毎年行列ができるほどです。20店舗以上出展する模擬店も見物です。各クラス工夫を凝らした食品を販売しますが，中でもPTAの豚汁や定時制の焼き芋は本格的で，即完売になります。コロナ禍以前には，実行委員会を中心として全校生徒の集合写真を撮影するなどし，ここでもまた仲間意識の高さを感じることができました。

昨年度は，感染防止対策として規模を縮小して開催しましたが，今年度は通常通りの開催を計画しています。特に，古工展では10月22日（土）に一般公開を予定していますので，是非とも御参加ください。



< 学校のホームページはこちらです >

<https://furukk-h.myswan.ed.jp/>